

令和7年3月25日

島田市議会議長 藤本 善男 様

議会改革特別委員会
委員長 大石 節雄

議会改革に関する調査・研究について（最終報告）

本委員会が、調査した事件の結果について、委員会条例第36条の規定により別紙のとおり報告します。

記

- 1 調査事件 議会改革（市民の市議会への参画の在り方について）に関する調査・研究
- 2 調査結果 別紙報告書のとおり

議会改革に関する調査・研究について
(議会改革特別委員会最終報告)

1 調査経過

第10回	令和6年2月26日	市民の市議会への参画の在り方について
第11回	令和6年3月26日	市民の市議会への参画の在り方について
第12回	令和6年5月13日	議会モニター制度について
第13回	令和6年6月19日	議会モニター制度について
第14回	令和6年7月31日	議会モニター制度その他の手法の検討
第15回	令和6年8月26日	議会モニター制度その他の手法の検討
第16回	令和6年9月30日	市議会への関心惹起を目的とした情報発信を行うための 具体的手法の検討
第17回	令和6年10月28日	市議会への関心惹起を目的とした情報発信を行うための 具体的手法の検討
第18回	令和6年11月22日	島田市公式ホームページの改修内容の決定 市民へのアンケート調査の質問項目の検討
第19回	令和6年12月12日	市民へのアンケート調査の質問項目の決定
第20回	令和7年2月26日	市民へのアンケート調査の結果の分析
第21回	令和7年3月24日	最終報告について

2 調査の報告

当委員会は、議長の諮問を受け、令和5年6月30日から令和6年2月8日までの間、主に島田市議会基本条例の見直し及び検討を行い、結果、条例改正は行わないものと結論付け、議長へ中間報告を行った（詳細は令和6年2月27日中間報告参照）。

その後、令和6年2月26日から令和7年3月24日までの間、こちらも議長から諮問を受けた市民の市議会への参画（以下「市民参画」という。）の在り方について、調査・研究を進めてきた。

3 委員会の経過及び所見

第10回（令和6年2月26日）

市民参画の在り方について協議・検討を行い、委員から、議案に対する市民意見の募集、議会モニター制度の導入、分かりやすい市議会手引書の作成、市議会ホームページの改修、SNSの活用等様々な提案が挙げられた。

第11回（令和6年3月26日）

前回の委員会で提案の挙がったもののうち、議会モニター制度、市議会ホームページの

改修、SNS の活用について、市議会において導入すべきか否かの協議・検討を行った。その結果、議会モニター制度については試行的な実施に賛成する意見が過半数を占めたが、モニターを依頼する市民の人選、モニターから聴取した意見の取扱い、運用上の事務負担等について課題が山積することから、引き続き調査・研究を行うこととなった。

第12回（令和6年5月13日）

前回の委員会から引き続き、議会モニター制度を実施するに当たっての課題（既に市議会で開催している議会報告会とのすみ分け、モニターを依頼する市民の人選、モニターから聴取した意見の取扱い、運用上の事務負担等）について協議・検討を行った。

第13回（令和6年6月19日）

前回の委員会から引き続き、議会モニター制度についての協議・検討を行い、試行的に実施する可能性について模索したが、最終的に、委員間で実施の可否について意見が分かれたことから、議会モニター制度以外の市民参画の手法についても再度検討が必要であるとの結論となった。

第14回（令和6年7月31日）

前回までの委員会の振り返りを行い、委員間で認識の共有を行った結果、市議会において議会モニター制度の導入は時期尚早であること、少しずつ段階を踏みながら市民参画を進める必要があること、よって、まずは市議会及び市議会議員の活動について広く市民に周知する取組から始めるのが良いのではないかと結論となった。

第15回（令和6年8月26日）

前回までの委員会での協議・検討を踏まえ、島田市議会における市民参画は「1 市議会活動等を市民に広く知ってもらおう」及び「2 議会に関する情報を広く市民に発信する」の段階を踏んだ上で、適切な時期に「3 市民参画を実現する」の段階に進んでいくとの結論となった。

具体的な取組として、1については、議会運営委員会において調査・研究を行ってきた「市議会のしくみ等を市民に分かりやすく伝える冊子」を作成すること、2については、市民が必要な情報にアクセスしやすいよう、市議会ホームページを改修すること、また、市民の率直な意見を集めるための簡単なWebアンケートを実施することを決定した。

第16回（令和6年9月30日）

前回の委員会で決定したWebアンケートについて、具体的な内容について協議・検討を行った。その結果、市議会及び市議会議員と関わりが薄い市民層からの回答を募るため、島田市公式LINEを活用した周知を行うこととし、質問内容についても、市議会及び市

議会議員と関わりが薄い市民層でも気軽に回答しやすい内容とすることを決定した。なお、SNSの活用についても議論が上がったが、運用においていくつかの課題が残ることから、こちらは引き続き調査・研究を行うとの結論となった。

第17回（令和6年10月28日）

前回の委員会から引き続き、Webアンケートの実施について、さらに市議会ホームページの改修についても、具体的な実施内容及び実施時期の協議・検討を行った。

第18回（令和6年11月22日）

前回までの委員会での協議・検討を踏まえ、市議会ホームページの改修内容を決定し、また、Webアンケートの具体的な質問項目についても協議・検討を行った。

第19回（令和6年12月12日）

前回までの委員会での協議・検討を踏まえ、Webアンケートの具体的な質問項目を決定した。また、取組の具体的な実施時期については、市議会ホームページの改修を令和7年1月上旬までに完了させ、Webアンケートを令和7年1月15日から2月14日までの間で実施することとした。さらに、広報しまだや議会だよりでも取組の周知を行うことで合意した。

第20回（令和7年2月26日）

実施したWebアンケートの結果を委員間で共有・分析を行った。委員からは、「そもそも市議会が何をやっているかわからないという層が多いため、まずはその層へ市議会議員の活動を地道に伝えていく必要がある」「市議会議員の支持者等はその議員を経由して意見を伝える機会があるが、これからは、普段市議会及び市議会議員と関わりが薄い層についても、気軽に意見を伝えることができる機会をつくることが重要だ」「今後も定期的に市民から意見を収集し、それを議会報告会のテーマ等につなげてはどうか」「各種SNSの活用も、これからの市議会に必要となってくるのではないか」等の意見が出された。

最終的に、今回委員から挙げた意見を踏まえながら正副委員長が最終報告書案を作成、次回の委員会において委員の了承を得た後、令和7年3月25日に議長へ最終報告を行うことで合意した。

第21回（令和7年3月24日）

正副委員長が作成した最終報告書案について協議・検討を行い、内容を決定した。なお、Webアンケートで収集した自由意見については、市議会の委員会活動、特に調査・研究事項の参考になるものもあると思われるため、最終報告に併せて議長へ報告することで合意した。

4 まとめ（最終報告）

議長の諮問を受け、市民参画の在り方について協議・検討を行った結果、島田市議会における市民参画は「1 市議会活動等を市民に広く知ってもらおう」及び「2 議会に関する情報を広く市民に発信する」の段階を踏んだ上で、適切な時期に「3 市民参画を実現する」の段階に進んでいくとの結論となった。

具体的な取組として、議会運営委員会において、市議会の手引書である「島田市議会のトリセツ」を作成した。また、議会改革特別委員会では市議会ホームページの改修を行った。さらに、島田市公式LINEを活用したWebアンケートを実施し、市議会に対する市民意見の収集を行い、市議会に対する市民の現状認識の把握に努めた。

最後に、今後の島田市議会がますますの変革を進めていくことを望むものとして、下記の取組を提案する。

記

- (1) 市議会の手引書である「島田市議会のトリセツ」は、島田市公式LINEを活用したWebアンケートにおいて市議会の仕組みや活動が理解できたなどの評価結果を踏まえ、市議会及び市議会議員と関わりが薄い市民層に対しては、「島田市議会のトリセツ」等を活用しつつ、引き続き市議会及び市議会議員の活動を地道に伝えていく必要がある。
- (2) 市議会及び市議会議員と関わりが薄い市民層の声は市議会に届きにくい現状がある。この層が、市議会に対し気軽に意見を伝えることのできる機会の創出に努められたい。
- (3) 市民意見の内容は様々な要素が含まれることを踏まえ、令和6年12月19日に改正した「島田市議会報告会の開催方法等について」に掲げる意見聴取のとりまとめを参考にしつつ、まずはその手法についての協議・検討を行った上で、目的を持った市民意見の収集に努められたい。なお、今回実施したアンケートで収集した自由意見については、議会の委員会活動、特に調査・研究事項の参考になるものもあると思われるため、今後この取扱いについて検討されたい。
- (4) Webアンケートの調査結果から、各種SNSの活用は一定程度の需要があることがうかがい知れ、市議会と市民が気軽に繋がることのできる有効な手段の一つであると考えられる。しかしながら、運用上の課題も多いことから、今後も調査・研究を進められたい。

5 添付資料

- ・島田市公式LINEを活用したアンケート調査結果（自由意見のみ抜粋）

島田市公式LINEを活用したアンケート調査結果（自由意見のみ抜粋）

	意見
1	市民の代表という自覚をしっかり持ち、責任をもって島田市をより善く変えていってください。
2	60才を超えたら全ての役職から引退して後進に道を譲る。市議会議員も同じ。いつまでも現役でいてもらっては皆が困るという事を自覚して欲しい。
3	議員になる人がいない。報酬のアップが必要。議員の定数も減らしていく。
4	市議の報酬上げるという件 他がもらっているから自分も上げるといことですが何の信念もなくがっかりした。 報酬がほしいなら議員を辞めて普通に働けばよいと思う。 また、議員自体も高齢化しており、最近の施策をみても高齢者しか見ていないと感じる、このままではさらに若者が市から離れ、何の未来もない街になる。選挙のために高齢者を優遇するのはもうやめてほしい。 自分たちが死んだ後の世界はどうでもいいというような方針を立てる議員はどうか引退してください。
5	あまり議員と接する事もないし活動されていると思うが具体的にわからない点がある
6	市議会議員の給与を上げたいと昨年聞きましたが、報酬を得なければやれない 損して自腹を切るのは無理とお考えならば他の仕事をされたら如何か？それで定員不足ならば何か困ることがありますか？ 困れば他にやりたい若い人が出てきます。 老人議員が何を考えているのか驚きでした。
7	議会傍聴者を、特定の議員応援団だけでなく、幅広い層の市民が傍聴できるよう、広報して欲しい。
8	今、何を市民が求めているかをしっかりと理解し、一般質問は単なる要望でなく、具体的に何ができるのか、出来ないならどうすれば良いのか等、抽象的な質問ばかりで意味ないと思います。もっと、具現化できる質問をしてもらいたい。議員で何してるの？ 何をしたいの全く見えないし、役に立っていないと思います。
9	市政ですから、余り形式張った議会問答は止めて、市民的なフランクな議会運営を望みますね、どこかの国の国会議員の様なセリフの棒読みは、地方議会運営には向きませんし、向いていないと市民も議会には関心を示さないでしょう…！ 親近感を感じる議員、議会運営を要望します…！ 議会傍聴の案内をもっと前に出て、案内をしては如何でしょうか…！
10	1 議員定数を15人程度に減らすべき。そのうえで議員報酬をの引き揚げにより議員へのなり手も増えるのではないかと 2 議会としての役割として議員立法もあるはずであるが、全く行われていない。議会としての政策立案能力を高める取組を期待する。因みに消防団応援条例を提案してみてもどうか。 3 議員としての品位を著しく欠いていると思わざるを得ない言動が一部の議員に見られる。議会としての自浄作用が必要ではないか。 4 政策活動費の使途が関係条例にそぐわない事例が見られる。金額に関係なく適正な使用を求める。
11	市民生活を、安心・安全に暮らして行ける為の仕事の一端を、担っている事が市議会かと思えます。自治会・町内会との共有が多いに必要かと思えます。
12	他県にいた頃はよく議会傍聴に行ったけど島田市に来てからは傍聴には行ってないです。
13	正直言うと僕は余所者ですが、市長以外の議員がイベントに来て、挨拶していたりとか展示を観に来たりなんてのを一回も観たことがないですもっとアクティブになるべきだなと思いました、だから「お茶しか無いと勘違いされるんです。」
14	議員さんって、議会がない時も活動してるってトリセツに書いてあったんですけど、その活動が目に見えないと思いました。
15	議会の仕組みや、議会における議員の皆さんの役割や活動もなんとなくわかりましたが、議会以外に何をしているのかがやっぱり見えてこない気がします。だからこそ、選挙でも投票するための根拠になる材料が全然ないです。

16	<p>昨年11月議会のネット中継を偶々聴く機会がありましたが、A議員の一般質問は聞くに堪えない内容でした。特に、市職員が起訴され結果的に不起訴になったことについては、報道も公表もされておらず、公の場で一方的に明かされて良いものか、甚だ疑問に思いました。起訴された人の名前が明かされないとは言え、ある意味で、議員による職員や一市民に対するパワハラではないでしょうか。また、言い方に議員としての品位が欠けています。議長や他の議員は、何とも思わないのでしょうか。市側からも抗議の発言が無かったのも不思議です。島田市民として、あのような発言がまかり通るのが恥ずかしいです。</p> <p>議員の権力で、一方的に職員や一市民を誹謗中傷するのは止めて欲しいです。</p>
17	<p>いつもありがとうございます</p> <p>県や国の言いなりだけでなく市独自で協議したりして本当に市民のための施策を行って欲しいです 又議員さんの活動が見える方と全く見えない方がいる事に疑問を感じます</p>
18	<p>関心を持つに値するものはない！</p>
19	<p>議論ばかりで、どうでもいい。 何も変わらない</p>
20	<p>自分のためではなく、島田市の未来のための政治を執り行っていただきたいです。</p>
21	<p>市と連携が取れているか疑問…。例えば、国が決めた事に対して市や市議会の動きが遅いと感じる。11月に決定された非課税世帯給付金はいつ給付されるのか？市議会が市に対して動かないのか？給付の趣旨を理解しているのか？国が決定してから2ヶ月が経過しようとしているが…。また物価高に対して市議会及び市が追加給付を出す等の施策をすべきであると思う。またこのような給付金は何回か行われている中でシステムのアップデート等で予算組される事に対して疑問。</p>
22	<p>議会に対して、これまではあまり関心を持っていませんでしたが、分かりやすいトリセツやHPのリニューアルを知り、関心が湧いてきました。</p> <p>いち市民として、施策や議会について今後はもう少し興味関心を持ち、情報を収集していきたいと思います。</p> <p>また、日々感じているのは、島田市の市民への寄り添い方がとても嬉しく有難いということです。</p> <p>日々の手続きや選挙の際には市役所の方の対応がとても気持ちよく、LINEでの情報発信は分かりやすいもので、島田市のことが大好きです。</p> <p>私は県外から就職を機に島田市民になったのですが、ここに住めて嬉しいな、良かったな、と感じることが何度もあります。</p> <p>今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p> <p>施策や課題に関することではなく申し訳ございません。</p> <p>アンケートを機に、感謝の気持ちを伝えたく書かせていただきました。</p> <p>いつもありがとうございます。</p>
23	<p>島田市の規模を把握し、その規模に合った施策を展開してほしい。</p>
24	<p>市役所の課名がよく変わるので、しっかり考えて付けて欲しい。島田市にはここが自慢と言う所から無いのが残念。中央公園など整備がされず清々しい場所になっていないので、もっと現状を見て改善して欲しい。デジタル化も大事だが島田市に来るとホッとするような環境作りに尽力して欲しい。</p>
25	<p>島田市全体が、もっと活気ある街になって欲しいです。金谷側は余りにも寂しい街になっていますので考えて欲しいです。</p> <p>大井川の橋も途中から錆びていて、島田市として恥ずかしくないですか？</p>
26	<p>第3次総合計画</p>
27	<p>人口減少対策</p>
28	<p>この頃マイナーカードを用いて市の書類を取れたり市の情報もスマホのラインで見られとても助かりますこれからもデジタル化を推進して下さるようお願いいたします</p>
29	<p>静岡空港は県の管理であるが、空港が立地する市として積極的に関与し、観光や公共交通などで活用していくことが必要だと考えます。</p>
30	<p>・緑茶化計画や木都という大枠(コンセプト)を上手く使いこなせていないと感じる</p> <p>・施設に本当に必要な行政的な物しかない印象。集まれる場所、遊ぶ場所が無い。あっても門出大井川などの学びと観光の場所は山にありふらっと遊びに来づらく観光人口も増えづらいのだと思う。そのため、駅近に島田市に来る理由が欲しい</p>

31	リニア新幹線について真剣に取り組んで欲しい。
32	リニアの水源問題は、どうなったのか知りたい。最近ニュースであまり聞かなくなった気がします。
33	大井川の水の大切さを感じている市民の一人です。農家さんではありませんが。
34	リニヤ工事に伴う地下水脈の変動 大井川西岸護岸の恒久手直し 大井川河川敷地駐車場から 大鉄金谷駅迄の軒並み整備と景観 保全の推進,
35	地震などの災害対策、リニア新幹線の水問題など
36	島田市の防災に関して、他人事ではなく現時点での島田市対応マニュアルを見れるものならみたいです。
37	小学校がなくなり、地域過疎化もますます進み、寂しく思います。街中だけでなく北部地域の活性化も考えて頂きたいです。
38	住んでいる地域の過疎化と荒れた田畑をどう活用するか企業の誘致か何かしないと20年後は多分ジャングルの様な地域になる確率が高いのが不安です。
39	ご近所の御家の方々のご高齢になり、組長になる頻度のはやくなることで、会社員(共働き)なのでその組長の活動時期(任期1年)に、頻度および休日(回覧板、地震避難訓練、溝さらい、会合などに時間をとられ体が休まらない) 例えば回覧板は紙媒体から、各宅LINEなど電子媒体にする。 例えば会合はオンライン(動画視聴することで、必ずしも地区の公会堂に集まる慣習を取り止める。ゆくゆくはその公会堂もなくす) 集金するのは取り止めて(ご不在のご近所さま宅へ何度も足を運ぶことが非効率。)振込み制度なり変える(PayPay支払いなど) コロナ時期の対応について、非接触、集まらない、あらゆることを今時代に合わせる必要があろうかと思えます。
40	高齢化に伴って自治会活動や地域交流活動等には高齢者ばかりで、若い方が少なく、既に自治会の枠組みの見直しを迫られている。伝統のある地区の祭りなども存続の危機にあるといえる。
41	自治会に所属する組の高齢化が進み、構成員が減少している。小学生が同居する世帯は一戸であり、残りの世帯は65歳以上が多数を占める世帯ばかりである。 10年後現在の自治活動を続けるのは、難しいと思われる。各戸の大半の成人した子女は学校卒業後、都市圏で職を得て生活の場築くため、高齢化した親や単身世帯が増えるばかりである。
42	治安、 全国的に外国人が増え凶悪犯罪が増えているので 静岡県も治安悪化が不安
43	島田市の住みたくない原因は東海パルプの煙の匂いと、大井川に毎日放出する汚染水雨降りなど人が見ていない時は特にひどい、魚組も金を貰っているので何も言わない、臭い町島田市をなんとかして！
44	1.ごみの減量問題(ごみの有料化等)について意見書が発信されているが、市からの回答も無いし、全くフォローされていない。島田市のごみ処理経費はウナギ登りに上昇しており、地球温暖化の見地からも避けて通れない重要問題であります。可及的速やかに市民を巻き込んで取り組んで頂きたい。 2.島田市には大井川用水路がいっぱいあり、幹線には豊富な水が常に滔々流れています。持てる地域が頑張らないと小水力発電は出来ません。国は再生可能エネルギーを基本エネルギーにすると宣言しました。確かに小水力発電はコストが高いが、コストダウンはまずは持てる地域が頑張ってコスト(発電機、工事費等)を下げて行く事が肝心です。市民の有志が一先懸命取り組んでいます、どうにもなりません。まずは一基、どこかの用水路でトライして見ませんか。 以上

45	<p>動物の保護について</p> <p>ボランティアをしています。年間である程度の資金を市としていただいているようです。</p> <p>以前ボランティア仲間が、保護について市長に意見を聞いたところ「島田殺処分していません」と答えをいただいた。その影には、こうしてボランティア団体・個人ボランティアの努力があると思います。未来を担う子育て大切だと思います。が、優しい町を市を作っていって欲しいです。</p> <p>ある市議さんは、動物と共存できる市を目指すとして公約を掲げられていました。なんら改善されていないと思います。もう少し、保護動物、ボランティアにも目を向けて欲しいと思います。</p> <p>市からの援助のみではやっていけないのが現状です。保護後は、〇〇動物病院での初期治療を安くしてくださるとかもう少し仕組みを考えて欲しいと思います。団体に所属していても個人として自腹をはたしています。</p>
46	貧困問題
47	高齢者対策
48	<p>高齢者の支援</p> <p>放置農地の在り方</p> <p>茶業の衰退</p>
49	<p>子育て支援と高齢者支援を充実させて欲しい。焼津市などに比べ、子供が危険を感じず遊べる広い公園が少ない。未来パークまで行かないとない。高齢者ドライバーの対策をして欲しい。</p>
50	<p>子育て世代のための政策、国が補助する出産に関わる費用だけでなく、島田市独自にプラスして出産や子育てに掛かる費用を補助する政策を実施してほしい。島田市の人口減少やこれからの未来を創っていく子供や若者世代を島田市に定住してもらうための努力をしてほしい。駅前開発などで、藤枝市などから遅れをとっていて、ただでさえ、若者世代や子育て世代から魅力を感じてもらえてない島田市なので、他の市よりも、大胆な政策をしなければ、このまま、島田市は衰退するので、島田市の税金で、出産費用やそれにまつわる補助金を、島田市に住所がある全ての日本国籍の出産妊婦のための補助費用政策をつくってほしい。</p>
51	<p>一大産業である茶業は、高齢化による管理の不備と獣被害により大幅な減収に見舞われていると聞きました。獣（カモシカ）による食害は対処可能と思いますが、過去の島田市への要望活動は門前払いだったようです。新たな対応策を議会で議論して頂き、国への働きかけの初動態勢を構築して頂きたいと思います。</p>
52	<p>耕作放棄地が増えていること 農業従事者の高齢化で田畑が荒れてしまうこと、食料不足の懸念も心配しています。イメージの良い子育て支援もいいですが、何でもかんでも支援して甘え体質に慣れてしまった親子が年齢を重ねて 無事納税できる人材になれるかどうか疑問です。</p> <p>無料にするばかりがいいとは思いません。受益者は少しは負担していただき、みんなで社会を作っていけたら嬉しいです。</p> <p>議員の皆様のバランス感覚に期待しています。</p>
53	<p>さびれた本通りの活性化。</p> <p>情けない街になってしまっている。</p> <p>活気があった時代が懐かしい。</p>
54	<p>商店街が年々寂しい。活性化するにはどんな手段があのかなぁ なぜ藤枝の白子商店街は まだ活気があるのだろうか、何が違うのか また、島田市内で美味しく食事をする店も少ない これはしょうがない事なのかな。</p>
55	<p>平日昼間北口駅前通りを歩いた事がありますか？</p> <p>島田が30年前まで栄えていた事を知っていますか？今の島田がこれで良いと思っていますか？町内会の行事など、これからの若い世代がやってくれと思いますか？</p> <p>老人が増えるこれから敬老会が成り立つと思いますか？若い世代の声をもっと聴いて欲しい。</p>
56	<p>川越街道の整備の話があったと思うのですが、（宿泊施設を作ったり、飲食店を作ったり）自治会の説明会にも行ったのですが、コロナを経てその話が一向に進んでない気がします。どうなってしまったのでしょうか？計画がなくなったのでしょうか？</p>
57	蓬萊橋周辺の観光地としての魅力向上。
58	都市計画

59	<p>島田市がなんとかすることなのかはわかりませんが、JR島田駅の南口側のガラス張りの天井が、上りエスカレーターで登るときに、夏になると日差しを通して、すごく眩しいし暑いのはなんとかして欲しいです。（遮光フィルムを貼るなど）</p> <p>市議会のトリセツを読んで市議会のしくみがよくわかりました。いい取り組みだと思うので市民に向けて市議会が何をしているのかという広報はこれからも続けて欲しいです。</p> <p>今後なんとかして欲しいと思うのは、島田駅の南口の駅前の通りにあった飲食店がどんどん閉店してシャッター街になっていることです。仕事帰りに寄れる飲食店などでできればいいのと思います。おびりあの一階のスーパーも潰れてしまったので、早く別の店舗ができて欲しいです。</p>
60	<p>通学路の整備をお願いしたいです</p> <p>車道と歩道の堺が無い場所が多すぎます</p> <p>白線を引くだけで30キロ制限の所を50キロくらいで飛ばす人は減るのではないかと思います（白線があったところでも消えてしまって放置になっています）</p>
61	道路の補修をしてもらいたい
62	<p>島田市は道路事情が悪すぎる。</p> <p>生活道路だけでも整備するべき。</p> <p>市庁舎近辺だけにしか目が行ってないのではないかと疑う。</p>
63	<ul style="list-style-type: none"> ・御請道悦線の促進 ・東町御請線のバス開通 ・東町御請線の事故多発箇所への信号増設 ・各種パブリックコメントをしやすくしてほしい(ホームページに入力フォームを作るなど)
64	<p>最近、道路の修復が良くない</p> <p>オオルリでは狭すぎる、近隣の市や町に劣っている。</p>
65	地域活性化施策など市の抱える課題の検討過程をもっとオープンに公開してほしい
66	廃校になった小学校の跡地利用。
67	北部小学校のその後
68	税金が高すぎる。
69	小中学校の教育と少子化対策
70	金谷地区に武道場を作って欲しい。
71	<p>島田総合医療センターについて</p> <p>看護師の明らかな人員不足で食事の時間も1時間遅れで冷たく冷えたものが配膳されます。同一看護師が朝から深夜まで勤務していて、謝ってばかりで気の毒で文句も言えません。コロナやインフルエンザの院内感染で退院も遅れてしまい最悪の状態です。</p> <p>看護師も子供がいたり家族があり、生活があると思いますが省略したりできる仕事はないからと食事も取らずに働いている様です。</p> <p>入院患者として不満もありますが、看護師のメンタル、家庭への負担が心配です。もう少し人員確保し医療事故のない様配慮いただきたいです。</p>
72	<p>地域医療センターが立派になったのに</p> <p>人手不足と聞いている</p> <p>人手の充足で、より信頼できる医療機関になるよう努力を望みます</p>
73	市長選挙で候補者が島田市の将来をどのように考えているか